

皆さん、明けましておめでとうございます。

例年より年末年始の休暇が短かったのでありますが、皆さん、ゆっくりされたでしょうか。

今年 2019 年は、いよいよ来年に迫った東京オリンピックなどを展望し、島根の魅力をより一層ブラッシュアップして、国内外の方々に島根にお出でいただくよう、私ども、大いに働いていかなければ、ならない年であります。

島根は古き良き文化・歴史が、豊かな自然の中で受け継がれてきております。

この島根の大きな魅力が、観光客の増加だけでなく、U I ターンや企業立地などにも大きなプラスとなっています。

また、そのためにも高速道路網の整備や、空や海での交通網の充実・強化が大切であります。

そして、こうした我々大人の努力に加えて、子供たちがふるさと教育などを通じて、島根の住み良さや魅力を感じたり、理解することが大事であります。

さらに、島根は子どもを産み、育てるのにいい所であるということを若い人達によく知ってもらい、実感してもらうために、県は結婚、子育てのための支援を引き続き充実・強化していかなければなりません。

そしてまた、ご高齢の皆さんにとっても、医療、介護でも住みやすい島根でなければなりません。

以上申し上げたことは、「総合戦略」のコアとも言うべき部分でありまして、来年度はこの「総合戦略」の最終年度となり、より一層、取組みの成果が求められます。

この総合戦略を着実に推進していくことが、我々に課された大事な任務であります。皆さん、一緒に努力していきましょう。

それでは、本年が県民の皆様方にとりまして、良き年となるよう、県庁一丸となって全力をあげてまいりましょう。

このことを申し上げ、私の年頭の挨拶と致します。